

令和元年度まちづくり懇談会について

| 日時 | 場所 | 出席者数（人） | 備考 |
|--------------|--------------|---------|----|
| 1月16日（木）10時～ | 大内まちづくりセンター | 30 | |
| 1月17日（金）10時～ | 耕野まちづくりセンター | 19 | |
| 1月18日（土）14時～ | 金山まちづくりセンター | 37 | |
| 1月20日（月）14時～ | 大張まちづくりセンター | 47 | |
| 1月20日（月）19時～ | 小斎まちづくりセンター | 43 | |
| 1月21日（火）14時～ | 筆甫まちづくりセンター | 19 | |
| 1月21日（火）19時～ | 舘矢間まちづくりセンター | 44 | |
| 1月22日（水）19時～ | 丸森まちづくりセンター | 98 | |
| | 合計 | 337 | |

令和元年度まちづくり懇談会での主な意見・要望等

| 項目 | 主な意見・要望等 | 地区名 |
|---|---|-------|
| 復旧・復興 (計画) 全般 | 次世代も安心して暮らせるために、今後30年・50年を見据えたまちづくりが必要。 | 丸森 |
| | 計画実行のための人的支援や予算確保などをどのように展開していくのか。 | 丸森 |
| | これから先、自分の子供、孫が残っていける町をつくって欲しい。 | 丸森 |
| | 今回の災害について問題点や、課題、反省点などはどうなっているのか。 | 丸森 |
| | この復旧・復興の基本方針を策定する中で、どのレベルの災害を想定して作成したのか。 | 金山 |
| | 5年間でどのくらいの復興を目指すのか。 | 筆甫 |
| | 死亡者が出ていることについてどう捉えているのか。 | 筆甫 |
| | 仮設住宅に入っている方が町外に出ないようにして欲しい。 | 筆甫 |
| | 計画策定にあたっては、他地域の事例なども参考にしてもらいたい。 | 大内 |
| | 地域間の連携や近隣市町村との連携なども必要ではないか。 | 大内 |
| | 復旧、復興計画は5年間の計画とあるが、重要度の高いものは早く実施して欲しい。 | 大内、大張 |
| | 災害復旧について、国等から満額の支援を受け取れるようにすべき。 | 小斎 |
| | 住民と行政の考える復興の姿に乖離がある。 | 小斎 |
| | 若者に住んでもらうためにも、安心安全に対策に力を入れて欲しいと考える。 | 小斎 |
| | 復興計画の検証はどのようにするのか。どのような人から意見を聴取するのか。 | 小斎 |
| | 計画策定の6月までのスケジュールはどのようになっているのか。 | 館矢間 |
| | 今後のまちづくりは、コンパクトシティなどの考え方も必要だ思う。 | 大張、小斎 |
| | この災害を受けて、人口減少が加速すると思う。 | 大張 |
| | 今後は情報発信が必要であり、もっと地域の特徴をPRし、この状況を復興に活かして欲しい。 | 耕野 |
| | 安心して住み続けられるまちをとり戻して欲しい。 | 耕野 |
| | 農地なのか、道路なのか、今後の復旧に順序だてがあれば教えて欲しい。 | 耕野 |
| | 町営住宅を再建する予定があるのか。早く整備しなければ人が流出する。 | 丸森 |
| | 民間に住宅地の造成をやってもらいたい。 | 丸森 |
| | 今回の方針に前提はあるのか。人口、財政を踏まえて計画するのか。今でさえ財政厳しい、無駄な歳出は避けてもらいたい。 | 丸森 |
| | 丸森病院の統廃合が話題になったことがあるが、人口減少する中で、病院を減らすのは避けて欲しい。 | 小斎 |
| | 町営住宅の再建に関しても現時点でどのようなことを考えているのか。 | 小斎 |
| | 公共営住宅作るにしても、高齢者が戸建てを再建するのは難しい。 | 館矢間 |
| 公営住宅の再建について、再建の場所、戸数、完成日を教えて欲しい。 | 金山 | |
| 住まいの安全について、防犯の観点も入れて欲しい。防犯灯の増設も検討して欲しい。 | 館矢間 | |
| 大張診療所の再開が難しいと聞いているが、医療の体制は維持して欲しい。 | 大張 | |
| 防災関係 | 避難を呼びかける際に、サイレンを活用しては。大音量で緊張感をもつことができ、簡単明瞭である。 | 丸森 |
| | 内川・五福谷川などの河川については、雨量で判断しなければならない。雨量計の設置が必要。 | 丸森 |
| | ハザードマップに避難所や避難経路についても記載して欲しい。 | 丸森 |
| | 台風の際に防災無線は機能しなかったり、聞こえなかったりした。 | 大内 |
| | 自主防災組織についてもガイドラインなど出されていたが、周知されていなかった。 | 大内 |
| | 平成28年作成のハザードマップで、危険な箇所に家が立っている所もあるのに、ほとんど避難していない。民生委員もすべて回ることはできない。 | 大内 |
| | 災害時の庁舎の代替機能については、廃校を使うなどの対策は考えられないか。 | 大内 |
| 防災対策とは体制的なものであり、それはすぐにでも出せるのではないか。 | 小斎 | |

| 項目 | 主な意見・要望等 | 地区名 |
|-----------------------------|---|------------------|
| 防災関係 | 役場内での防災に関する対応のスピード化を図って欲しいと思う。 | 小斎 |
| | 大雨のひどい中、避難支援名簿を取りに来て欲しいと要望があった。 | 小斎 |
| | ハザードマップでも館矢間地区は水没するので、大多数の地区民が収容できる避難所を確保して欲しい。 | 館矢間 |
| | 災害検証の報告をどのようにするのか。計画はどのように周知するのか。 | 館矢間 |
| | 役場周辺が浸水した。内水対策をどう考えるのか。 | 館矢間 |
| | 北丸森駅に避難してきた人がいた。駅周辺の空家などを避難所に使ってはどうか。 | 館矢間 |
| | 小学校の避難所開設が遅くなったので、大雨に巻き込まれてしまった。 | 館矢間 |
| | 避難所（まちセン）まで行くのにに難儀した。集会所を避難所にするなど柔軟に考えてほしい。 | 耕野 |
| | 消防団員の安全対策について。 | 金山 |
| | 8地区に雨量計を置く対策を検討して欲しい。 | 金山 |
| | 自助・共助をはぐくむ防災教育とあるが、自助をどのように教育していくのか。 | 金山 |
| | 非常食の備蓄をどう考えるか。今回の避難で非常食と毛布を持って避難という指示だった。 | 金山 |
| | 避難所についても、今までの基準を見直して安全性を確保してもらいたい。 | 金山 |
| | 大雨時に一時避難、避難所に行くまでの安全の確保が重要。 | 金山 |
| | テレビの避難勧告について、丸森町一括でなく、地区ごとにはできないか。 | 金山 |
| | また災害が来た時のために対策を進める必要があると思う。 | 大張 |
| | 各集会所を避難所として利用するため、非常食・毛布の備蓄など検討すべきではないのか。 | 大張 |
| | 消防団にがんばってもらった。制服が傷んだ団員もいる。制服の新調など何か報いてあげられることを考えて欲しい。 | 大張 |
| | 避難場所について、まちセンと旧筆甫中学校体育館となっているが、体育館が雨漏りしている。 | 筆甫 |
| | JAのガソリンスタンド周辺は浸水被害が少なかった。宅地造成や役場も移転するなど考えてはどうか。 | 丸森 |
| 町の防災拠点としての役場庁舎が機能しなかったのが問題。 | 館矢間 | |
| 被災者支援関係 | 家を同じ場所に再建しても危ないので高上げをしたいが支援がもらえるのか。 | 金山 |
| | ボランティアはいつまで来てもらえるのか。 | 金山 |
| | 被災した個人（住宅）にどのくらい支援がもらえるのか。 | 筆甫 |
| | 仮設住宅の2年という期間で、土地を探して家を建てるとなると難しい。 | 筆甫 |
| | 住宅再建を迷っている人もいる。集団移転ということは検討しているのか。 | 筆甫 |
| | 固定資産税の減免を対応してもらいたい。 | 筆甫 |
| | 水道がしばらく使えなかった。支援物資も届かないことがあった。 | 大張 |
| | 被災者の数が多い。被災者がゼロになるまで支援を続ける認識で良いのか。 | 小斎 |
| | 近所の方が断水だということを知らずにいた。周知はどのようにしたか。 | 小斎 |
| | 自力で復旧しようとしている家がある。裏山の調査については早急に進めて欲しい。 | 館矢間 |
| | 19号の被害は終わっていない。今にも崩れそうなところもある。 | 館矢間 |
| | 保育園が休園になり、災害時に子供を預けることができなかった。 | 館矢間 |
| | 消毒は本町では自らやることになっている。角田市は業者がやっていると聞いた。 | 金山 |
| | 今後、老々介護の増加も懸念される。そういった面も見逃さないで欲しい。 | 耕野 |
| 重機ボランティアが非常に大切になる。 | 丸森 | |
| 災害復旧 (インフラ関係) | 阿武隈急行線は町に必要であり、復旧をお願いしたい。 | 丸森、筆甫、 大内、館矢間 |
| | 道路が通行止めになったところも多い。交通の対策もお願いしたい。 | 筆甫、大内、 館矢間 |
| | 雉子尾川は越水しているので、どう対応するのか。 | 金山 |
| | 雉子尾川の内水に対する対策を優先して欲しい。 | 金山 |

| 項目 | 主な意見・要望等 | 地区名 |
|--|---|-----------------|
| 災害復旧 (インフラ関係) | 排水溝のヘド口の除去は、町がやるのかボランティアをお願いすればいいのか。 | 金山 |
| | 沢尻の棚田周辺など道路の損傷が激しい場所の復旧を急いでもらいたい。 | 大張 |
| | 水道の早期復旧を期待する。 | 小斎、館矢間 |
| | 災害前に計画のあった道路改良の見通しはどうか。 | 小斎 |
| | 小河川にも危険と思われる箇所が数か所ある。 | 小斎 |
| | 再度このような被害が発生しないような復旧をして欲しい。 | 小斎 |
| | 埋まったところを撤去するだけでなく、沢の改修をお願いしたい。 | 筆甫 |
| | 県道が復旧していない。別の路線での整備というのは検討できないだろうか。 | 筆甫 |
| | 道路わきに流木があるので、草刈りに支障がある。 | 筆甫 |
| | 河川改修、治水・治山について、どのようにしていくのか | 筆甫 |
| | 砂防ダムがない。 | 丸森、筆甫 |
| | 送電線を埋設した際の道路の段差は、解消するのか。 | 筆甫 |
| | 図上では水路となっているのに、現況では水路がなかったため、牛舎が浸水した。 | 館矢間 |
| | 堀切の排水機関ポンプ場が冠水して動かなくなった。 | 館矢間 |
| | 周辺の自治体は断水にならなかった。広域的な連携が必要か。 | 館矢間 |
| | ジェロントピアは高台なので避難しやすい。避難者としての利用は可能か。 | 館矢間 |
| | 災害発生後、内川での堤防復旧工事をしてしたが、そこよりも、河川が氾濫しそうな地域に人が住んでいる場所を優先して対応してほしい。 | 丸森 |
| | 次の台風で河川が決壊する恐れある。早く改修してほしい。 | 丸森 |
| | 国道349号線は重要な路線なのに、夜6時になると通行止めになる。 | 丸森 |
| | 災害復旧 (農地・農業 ・林業関係) | 内水氾濫についても対策が必要。 |
| 川の流れをせき止めるような竹やぶの撤去が必要。 | | 丸森 |
| 農業集落排水事業が水没したけど、今後の対応をどうするのか。 | | 金山 |
| 農家にとっては、農地だけでなく用水路の被害でも困っている。 | | 大内 |
| 山林については、植林を見据え、10年20年後にどうなるかを考えるべき。 | | 丸森 |
| 住居回りの作業が一段落した。今後ボランティアを受ける際には、農業ボランティアとして受け入れが必要ではないか。 | | 丸森 |
| 地区内の農地・農業基盤（道路も）のダメージが大きい。 | | 丸森、耕野 |
| 畑に稲わらや廃材が堆積している。 | | 金山 |
| イノシシ対策として以前町から助成してもらった機械が被害を受けた。再度の申請は可能か。 | | 金山 |
| 農地の被害調査がどの程度進んでいるのか。 | | 筆甫 |
| 農地の復旧について、支援規模の基準をもう少し明確にしてもらえないか。 | | 筆甫 |
| 山林の荒廃で二次災害が誘発されたので、対策をお願いしたい。 | | 筆甫 |
| 中山間直接支払について、個人でなく団体として申請しても良いのか。 | | 筆甫 |
| 農地に廃棄物が散乱している。作付けの時期もあるので撤去はいつ頃になるか。 | | 小斎 |
| 用排水が土砂で埋まって、田んぼが乾かず作付け出来ない状況にある。 | | 館矢間 |
| 現在は山の伐採が進んでおり、それが今回の土砂崩れにもつながったと考えている。 | 大張 | |
| 農地のマッチング調整を進めていると思うが、利用されていないと聞いている。 | 大張 | |
| 治山による安全安心が重要。治山は5年でなく長期的な課題。 | 丸森 | |
| 災害復旧 (その他) | 観光施設の復旧はいつぐらいになるのか、どのくらいかかるのか。財源について。 | 館矢間 |
| | 金山小学校や金山城址の今後の対応はどうか。 | 金山 |
| | 学校の校庭にまだ水が溜まっていて、児童が使えていない。早期改善を求める。 | 耕野 |
| 災害廃棄物関係 (土砂撤去含む) | 家の隣が今回土砂に埋まった。土砂を撤去して野積みになっている。 | 筆甫 |
| | 災害土砂等の早期撤去を望んでいる。行政に頼るだけではいけないと考えている。 | 小斎 |
| | 畑や田んぼに廃材等が散乱している状況にある。 | 小斎 |
| | 地域の災害ごみがまだ撤去されていない。春になってしまうと悪臭発生が懸念。 | 耕野 |
| | グラウンドゴルフができた地域の広場が、ゴミの仮置き場で使えない。 | 耕野 |
| その他 | 仮設住宅を早く作ったが、業者の選定はどうなっていたのか。 | 丸森 |

| 項目 | 主な意見・要望等 | 地区名 |
|-----|--|-------|
| その他 | 防犯灯について、必要性がないと思われるところに設置されている。 | 金山 |
| | 町と自治組織との連携がとれていない。庁内でも早めに検証してもらいたい。 | 筆甫 |
| | 復興対策など忙しくなるので、役場職員に継続して働いてもらえようにしてもらいたい。 | 大内 |
| | メガソーラーや風力発電の話もあるが、地域の現状を見ながら進めてもらいたい。 | 大内、耕野 |
| | 住民からの相談等にスムーズに対応できるよう、役場で全ての職員が情報共有をすべきだと思う。 | 小斎 |
| | 小学校の統合に関してはどの程度まで進んでいるのか。 | 小斎 |
| | 要望書に館矢間の被害状況が載っていなかった。 | 館矢間 |
| | 健診センターにつながる橋が落ち、先生に健診に来てもらうことが不便になった。 | 大張 |
| | 今回の災害で補助の申請を行ったが、税金未納者には出さないということだった。 | 大張 |
| | 町税が減額されると期待をしていたが、されていなかった。 | 大張 |
| | 健診センターに何か問題があったのか。 | 大張 |
| | 丸森町の被害額は400億と言われていたが、まちの発表と新聞に乖離がみられる。 | 大張 |
| | 50年後の大張の人口は何人ほどと想定しているか。 | 大張 |
| | 発災から今日まで役場職員の疲労度が慮れる。 | 耕野 |
| | 小学校総廃合の今後の展開について。 | 耕野 |
| | 介護ほか老人施設の今後の増設予定について。 | 耕野 |
| | お墓に損害が出たので、支援してもらいたいが。 | 丸森 |
| | ボランティアを始め多くの方から支援を受けた。ほかで災害が起こった場合にお返しできる体制が必要と思う。 | 大張 |
| | SNSのモラルを子どもたちに教えていくべきではないか。 | 大張 |
| | ボランティアツアーについて、町はどのように捉えているか。 | 館矢間 |